

1 日目 7 月 16 日 (土)

第 1 会場 A-1・2・3

教育講演 1

7 月 16 日 (土) 9:00~10:00

EL1 「喘息と COVID-19」

座長：大田 健 (結核予防会複十字病院)
横山 彰仁 (高知大学医学部呼吸器・アレルギー内科学)

EL1-1 COVID-19 と喘息病態との関連—わが国の疫学的知見を含めて—

長瀬 洋之
(帝京大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー学)

EL1-2 COVID-19 小児の動向とワクチンについて

松本 健治
(国立成育医療研究センター研究所免疫アレルギー・感染研究部)

スポンサードシンポジウム

7 月 16 日 (土) 10:00~12:00

SSY 「Asthma New Treatment Pathway」

座長：玉置 淳 (東京女子医科大学・グラクソ・スミスクライン株式会社)

SSY-1 難治性喘息攻略の鍵を握る 2 つのターゲット—アセチルコリンと好酸球—

松瀬 厚人
(東邦大学医療センター大橋病院呼吸器内科)

SSY-2 トリプル製剤による喘息治療

高橋浩一郎
(佐賀大学医学部附属病院呼吸器内科・講師)

SSY-3 Mepolizumab の使いどころ

畑地 治
(松阪市民病院呼吸器センター)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

ランチョンセミナー 1

7 月 16 日 (土) 12:00~13:00

LS1 「喘息診療再考；患者さんを中心とした包括的なアプローチ」

座長：堀口 高彦 (豊田地域医療センター)

LS1-1 吸入療法の課題と多職種連携のポイント

山田 英恵^{1,2}
(筑波大学医学医療系内科¹、筑波大学附属病院ひたちなか社会連携教育研究センター²)

LS1-2 抗体製剤選択のポイントー医療経済の視点から考えるー

松本 久子

(近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科学教室)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

シンポジウム 1

7月16日(土) 13:00~15:00

SY1 「喘息専門医の果たすべき役割を再考する」

座長：相良 博典 (昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門)

宮原 信明 (岡山大学学術研究院保健学域検査技術科学/岡山大学病院呼吸器・アレルギー内科)

SY1-1 喘息治療における病診連携 当科での診療経験

原 丈介

(金沢大学大学院医薬保健学総合研究科地域連携呼吸器内科学講座)

SY1-2 診断と治療

久田 剛志^{1,2}(群馬大学医学部附属病院呼吸器・アレルギー内科¹、群馬大学大学院保健学研究科²)

SY1-3 喘息専門医が行うべき多職種連携

村木 正人

(近畿大学奈良病院呼吸器・アレルギー内科)

SY1-4 重症例の対応

西村 善博

(北播磨総合医療センター)

スイーツセミナー 1

7月16日(土) 15:00~16:00

SS1 「Severe Asthma : Lung function in type 2 inflammation role of IL-4/13」

座長：佐野 博幸 (近畿大学病院アレルギーセンター)

演者：Chris Brightling (University of Leicester)

共催：サノフィ株式会社

イブニングセミナー 1

7月16日(土) 16:00~17:00

EVS1 「Ideal inhaled therapy for COPD patients」

座長：福永 興壱 (慶應義塾大学医学部呼吸器内科)

演者：Omar Usmani (Imperial College London)

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

第2会場 B-5・6

7月16日(土)
プログラム

一般演題 1

7月16日(土) 9:00~10:00

0

「疫学」

座長：岩永 賢司（近畿大学病院総合医学教育研修センター）
杉野 安輝（トヨタ記念病院呼吸器内科）

- 0-1 沖縄県ではなぜ OCS を要する喘息増悪が多いのか～琉球大学病院での増悪患者の治療状況からの考察～**
原永 修作^{1,2}、鍋谷大二郎²、宮城 一也²
（琉球大学病院総合臨床研修・教育センター¹、琉球大学大学院感染症・呼吸器・消化器内科学講座（第一内科）²）
- 0-2 年間欠型方式による名古屋市ぜん息教室の概要と気管支喘息児に与える効果**
岡本 薫¹、河野 透哉¹、杉本えり那¹、水谷 公美²、森 雄司²、中島 陽一¹、近藤 康人²
（藤田医科大学医学部小児科学¹、藤田医科大学ばんだね病院小児科²）
- 0-3 一般成人における咳喘息の自己認知に関する検討**
尾長谷 靖^{1,2}、深堀 範¹、入来 隼¹、福島 千鶴^{1,3}、永江 由香^{1,4}、泊 慎也⁵、松尾 信子⁶、迎 寛^{1,2}
（長崎大学病院呼吸器内科¹、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学（第二内科）²、長崎大学病院臨床研究センター³、千住病院⁴、JCHO諫早総合病院呼吸器内科⁵、長崎みなとメディカルセンター呼吸器内科⁶）
- 0-4 小学校児童の病欠に対する PM2.5、黄砂の短期曝露影響と咳嗽との関連**
渡部 仁成¹、倉井 淳¹、野間 久史²
（医療法人元町病院¹、統計数理研究所²）
- 0-5 高齢者施設入所中に喘鳴を伴い発症した RS ウイルス集団感染例についての検討**
倉井 淳、渡部 仁成
（医療法人元町病院）
- 0-6 気道過敏性と脂肪量が閉塞性睡眠時無呼吸の重症化に与える影響**
佐野安希子、西川 裕作、綿谷奈々瀬、國田 裕貴、御勢 久也、佐野 博幸、岩永 賢司、東田 有智、松本 久子
（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科）
- 0-7 演題取り下げ**

教育講演 2

7月16日(土) 10:00~11:00

EL2

「小児喘息ガイドライン」

座長：長谷川俊史（山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科学講座）

- EL2-1 小児喘息 up to date**
手塚純一郎
（福岡市立こども病院アレルギー・呼吸器科）

- EL2-2 **PGAM2021 に基づいた治療戦略と課題**
滝沢 琢己
(群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野)

教育講演 3

7月16日(土) 11:00~12:00

- EL3 **「JGL と PGAM の意義と展望」**
座長：足立 満 (国際医療福祉大学臨床研究センター/山王病院アレルギー内科)
東田 有智 (近畿大学病院)

- EL3-1 **小児科の立場から**
吉原 重美
(獨協医科大学医学部小児科学)
- EL3-2 **JGL と PGAM : 成人喘息**
永田 真^{1,2}
(埼玉医科大学呼吸器内科¹、埼玉医科大学病院アレルギーセンター²)

シンポジウム 2

7月16日(土) 13:00~15:00

- SY2 **「One airway One disease up to date」**
座長：田中 裕士 (札幌せき・ぜんそく・アレルギーセンター/医大前南4条内科)
中田 誠一 (藤田医科大学ばんだね病院耳鼻咽喉科・睡眠呼吸学講座)

- SY2-1 **上気道からの One airway One disease アプローチ**
川島佳代子
(大阪はびきの医療センター医務局兼耳鼻咽喉・頭頸部外科)
- SY2-2 **好酸球性副鼻腔炎から診た One airway One disease**
鈴木慎太郎
(昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科部門)
- SY2-3 **アレルギー感作と One airway One disease**
中込 一之、永田 真
(埼玉医科大学呼吸器内科・アレルギーセンター)
- SY2-4 **One airway One disease の包括的管理**
田中 明彦
(昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科部門)

一般演題 2

7月16日(土) 15:00~16:00

- O **「生物学的製剤 I」**
座長：渡邊 直人 (聖隷横浜病院アレルギー内科)
廣瀬 正裕 (藤田医科大学医学部内科学呼吸器内科)

- O-8 **オマリズマブとデュピルマブの自己注射についてのアンケート調査結果からの考察**
渡邊 直人^{1,2}
(聖隷横浜病院アレルギー内科¹、東京アレルギー・呼吸器疾患研究所²)

- 0-9 2型炎症優位型アレルギー性喘息の個別化医療における治療標的としての好酸球の位置付け**
 今岡 通巖
 (一般財団法人創精会松山記念病院内科)
- 0-10 T2-high エンドタイプ成人喘息における肥満の2型炎症に対する影響**
 今岡 通巖
 (一般財団法人創精会松山記念病院内科)
- 0-11 小児の重症気管支喘息の対してOmalizumab投与終了後も安定している2例**
 寺師 義英¹、加藤 正也¹、福田 啓伸²、吉原 重美¹
 (獨協医科大学医学部小児科学¹、なすこどもクリニック²)
- 0-12 Dupilumab 使用後に好酸球性肺炎を来した2例**
 小屋 俊之¹、外山 美央¹、島 賢治郎¹、長谷川隆志²、植木 重治³
 (新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸器感染症内科学分野¹、新潟大学医歯学総合病院医科総合診療部²、秋田大学大学院医学系研究科総合診療・検査診断学講座³)
- 0-13 喀痰好酸球陽性患者にbenralizumabが有用であった2例**
 南 大輔^{1,2,3}、多田 陽郎²、中島 康博²、宮原 信明³、金廣 有彦³
 (医療法人ほそや医院呼吸器内科¹、社会医療法人財団聖フランシスコ会姫路聖マリア病院呼吸器内科²、社会医療法人財団聖フランシスコ会姫路聖マリア病院内科³)
- 0-14 呼吸機能低下により紹介され、オマリズマブが著効した重症喘息例**
 杉田 晃、西本 早希、三宅 未紗、水谷 公美、森 雄司、松本 祐嗣、近藤 康人
 (藤田医科大学ばんだね病院小児科)
- 0-15 生物学的製剤を使用した小児気管支喘息8症例の検討**
 大谷 祐介¹、高橋 駿¹、荒川 直哉¹、内田 亨^{1,2}、山田 諭¹、佐藤幸一郎^{1,2}、西田 豊¹、八木 久子¹、滝沢 琢己¹
 (群馬大学大学院医学系研究科小児科学講座¹、国立病院機構高崎総合医療センター小児科²)

一般演題 3

7月16日(土) 16:00~17:00

0

「生物学的製剤 II」

座長：若原 恵子 (名古屋大学医学部附属病院呼吸器内科)
 関谷 潔史 (国立病院機構相模原病院アレルギー呼吸器科)

- 0-16 重症喘息に対するBenralizumabとMepolizumabの臨床効果の比較**
 大川 航平、杉山 周一、柴田 立雨、白鳥晃太郎、中安 弘征、増田 寿寛、高橋 進悟、岸本祐太郎、櫻井 章吾、三枝 美香、赤松 泰介、山本 輝人、森田 悟、朝田 和博、白井 敏博
 (静岡県立総合病院呼吸器内科)

- O-17** **コントロールされていない中等度から重症 2 型喘息及び固定性気流閉塞を呈する患者のデュピルマブの有効性**
 岩永 賢司¹、東田 有智¹、石田 稚人²、Nicola A. Hanania³、Mario Castro⁴、Eric Bateman^{5,6}、Ian D. Pavord⁷、Alberto Papi⁸、Jorge F. Maspero⁹、Constance H. Katelaris^{10,11}、Dave Singh¹²、Nadia Daizadeh²、Nami Pandit-Abid²、Xavier Soler²、Elizabeth Laws²、David J. Lederer¹³、Megan Hardin²、Paul J. Rowe²、Yamo Deniz¹³、Juby A. Jacob-Nara²、Shahid Siddiqui¹³
 (近畿大学病院¹、サノフィ²、バイラー医科大学³、カンザス大学⁴、ケープタウン大学肺医学研究所⁵、ケープタウン大学⁶、オックスフォード大学⁷、聖アンナ大学病院⁸、CIDEA⁹、キャンベルタウン病院¹⁰、ウェスタンシドニー大学¹¹、マンチェスター大学¹²、リジェネロン¹³)
- O-18** **デュピルマブ(DPL)は喘息増悪の既往に関係なく増悪と肺機能を改善する：LIBERTY ASTHMA TRAVERSE Open-Label Extension Study**
 田中 明彦¹、東田 有智²、石田 稚人³、Alberto Papi⁴、Mario Castro⁵、William W. Busse⁶、David Langton⁷、Stephanie Korn⁸、Changming Xia⁹、Xavier Soler⁹、Nami Pandit-Abid⁹、Shahid Siddiqui⁹、Juby A. Jacob-Nara⁹、Paul J. Rowe⁹、Yamo Deniz⁹
 (昭和大学¹、近畿大学病院²、サノフィ³、聖アンナ大学病院⁴、カンザス大学⁵、ウィスコンシン大学⁶、フランクストン病院⁷、IKF Pneumologie Mainz and Thoraxklinik Heidelberg⁸、リジェネロン⁹)
- O-19** **デュピルマブ (DPL) はアレルギーフェノタイプに関係なく中等度から重症喘息患者における季節性増悪を減少させる**
 相良 博典¹、石田 稚人²、Anju T Peters³、Jonathan Corren⁴、Christian Domingo⁵、Nadia Daizadeh²、Xavier Soler⁶、Nami Pandit-Abid²、Nora Crikelair⁶、Paul J Rowe²、Juby A Jacob-Nara²、Yamo Deniz⁶
 (昭和大学¹、サノフィ²、ノースウェスタン大学³、UCLA⁴、バルセロナ大学⁵、リジェネロン⁶)
- O-20** **末梢血中 MAIT 細胞、好中球、血清ペリオスチンのメボリズマブ治療効果予測バイオマーカーとしての可能性**
 笹野 仁史¹、原田 紀宏¹、原田 園子³、竹重 智仁¹、三道ユウキ¹、田辺 悠記¹、石森 絢子¹、松野 圭¹、長岡鉄太郎¹、伊藤 潤¹、千葉 麻子²、秋葉 久弥²、熱田 了¹、出原 賢治⁴、三宅 幸子²、高橋 和久¹
 (順天堂大学医学部呼吸器内科学講座¹、順天堂大学大学院医学研究科免疫学講座²、順天堂大学大学院医学研究科アトピー疾患研究センター³、佐賀大学医学部分子生命科学講座⁴)
- O-21** **生物学的製剤による重症喘息に対する臨床効果の後方視的観察研究**
 石井 玲奈^{1,2}、星野 佑貴^{1,2}、杣 知行^{1,2}、宇野 達彦^{1,2}、片山 和紀^{1,2}、関谷 龍^{1,2}、家村 秀俊^{1,2}、宮内 幸子^{1,2}、内田 義孝^{1,2}、中込 一之^{1,2}、永田 真^{1,2}
 (埼玉医科大学呼吸器内科¹、埼玉医科大学アレルギーセンター²)

- 0-22** **ステロイド抵抗性喘息ヒト化マウスモデルを用いたベンラリズマブの治療効果検討**
山田 志保^{1,2}、豊島 翔太^{1,3}、丸岡秀一郎^{1,2}、曾田 香織¹、伊藤 亮治⁴、
岡山 吉道^{2,5}、権 寧博^{1,2}
(日本大学医学部内科学系呼吸器内科学分野¹、日本大学医学部附属板橋病院アレルギーセンター²、日本医科大学医学部生化学・分子生物学(分子遺伝学)³、公益財団法人実験動物中央研究所免疫研究室⁴、日本大学医学部医学教育センター⁵)
- 0-23** **重症喘息患者 3 例における抗 IL-4 受容体 α 抗体投与前後の免疫応答の比較**
佃 月恵、辻 希美子、横山 彰仁
(高知大学医学部呼吸器・アレルギー内科学)

2 日目 7 月 17 日 (日)

第 1 会場 A-1・2・3

7
月
17
日
(日)
プ
ロ
グ
ラ
ム

モーニングセミナー

7月17日(日) 9:00~10:00

MS 「Update of eosinophilic severe asthma
—The complex interplay between eosinophils and mucus in severe
asthma—」

座長：横山 彰仁（高知大学医学部呼吸器・アレルギー内科学）

演者：Parameswaran Nair（Frederick E. Hargreave Teva Innovation Chair in Airway Diseases, Professor of Medicine, McMaster University, Adjunct Professor of Medicine, McGill University, Staff Respiriologist, St Joseph's Healthcare Hamilton, Hamilton, Ontario, Canada）

共催：アストラゼネカ株式会社

シンポジウム 3

7月17日(日) 10:00~12:00

SY3 「豊田市の紹介・喘息治療の包括的アプローチ」

座長：山口 正雄（帝京大学ちば総合医療センター第三内科（呼吸器））
山崎 章（鳥取大学医学部呼吸器・膠原病内科学）

SY3-1 在宅療養支援病院における在宅医療と気管支喘息 COPD 診療

大杉 泰弘
（豊田地域医療センター）

SY3-2 在宅における吸入指導の現状と課題～訪問看護の立場から～

加納美代子^{1,2}
（公益財団法人豊田地域医療センター¹、地域医療人材育成センター豊田訪問
看護師育成センター²）

SY3-3 多職種チームで行う理想的な吸入指導法「豊田モデル」の構築をめざして

近藤りえ子^{1,2}
（近藤内科医院¹、藤田医科大学²）

SY3-4 吸入治療効果の向上を目指して、患者及び薬局薬剤師における問題点とその対策、「ホー吸入」を取り入れた吸入指導について

榎本 尚人
（株式会社スギ薬局DI室）

ランチョンセミナー 2

7月17日(日) 12:00~13:00

LS2 「2型炎症重症喘息における最適な治療戦略」

座長：相良 博典（昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門）
多賀谷悦子（東京女子医科大学呼吸器内科学講座・呼吸器内科学分野）

LS2-1 2型炎症による重症喘息；その病態と疫学

放生 雅章
（国立国際医療研究センター病院呼吸器内科）

LS2-2 重症喘息における呼吸機能改善のエビデンス

白井 敏博
（静岡県立総合病院呼吸器内科）

共催：サノフィ株式会社

教育講演 6

7月17日(日) 13:00~14:00

EL6 「効率的な吸入療法の実践」

座長：平田 一人（石切生喜病院）
川山 智隆（久留米大学医学部内科学講座呼吸器・神経・膠原病内科部門）

EL6-1 小児喘息における吸入療法のポイント

板澤 寿子^{1,2}
（埼玉医科大学小児科¹、埼玉医科大学病院アレルギーセンター²）

EL6-2 望ましい吸入方法と臨床学的効果について

近藤りえ子^{1,2}
（近藤内科医院¹、藤田医科大学²）

スイーツセミナー 2

7月17日(日) 14:00~15:00

SS2 「気道上皮間葉転換とステロイド抵抗性喘息の研究から見てきた重症喘息診療のあたらしい治療目標」

座長：東田 有智（近畿大学病院）
演者：原田 紀宏（順天堂大学医学部内科学教室・呼吸器内科学講座）

共催：アストラゼネカ株式会社

教育講演 7

7月17日(日) 15:00~16:00

EL7 「吸入アドヒアランス向上へのアプローチ」

座長：中村 陽一（横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター）
保澤総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック）

EL7-1 アドヒアランスの測定法と対策

佐野安希子
（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科）

EL7-2 吸入療法におけるアドヒアランスを高める工夫
大林 浩幸
(東濃中央クリニック呼吸器内科・アレルギー科)

イブニングセミナー 2

7月17日(日) 16:00~17:00

EVS2 「喘息治療における treatable trait approach を考える」

座長：石塚 全 (福井大学医学系部門内科学 (3) 分野)
演者：松永 和人 (山口大学大学院医学系研究科呼吸器・感染症内科学講座)

共催：杏林製薬株式会社

7
月
17
日
(
日
)
プ
ロ
グ
ラ
ム

第2会場 B-5・6

一般演題 4

7月17日(日) 9:00~10:00

0 「管理」

座長：塩谷 隆信 (介護老人保健施設ニコニコ苑)
田口 修 (松阪市民病院難治性呼吸器疾患研究室)

- 0-24 日々の喘息診療に活かせる、電子カルテでのステロイド吸入薬処方頻度 (回/月) 調査
浅田 佳邦
(浅田クリニック)
- 0-25 残量カウンターの無い加圧定量噴霧式吸入器の残量早見表の作成
西藤 成雄、西藤由美子
(西藤小児科こどもの呼吸器・アレルギークリニック)
- 0-26 吸入器デジタルセンサーの有効性の検討
山田 英恵^{1,2}、肥田 憲人²、中泉 大祐²、檜澤 伸之¹
(筑波大学医学医療系呼吸器内科¹、(株)日立製作所ひたちなか総合病院呼吸器内科²)
- 0-27 ECRS 合併喘息に対するビレーズトリ[®]およびキューバル[®]とのダブル経鼻呼出法の効果
安場 広高
(三菱京都病院呼吸器・アレルギー内科)
- 0-28 気管支喘息治療を通じた地域包括医療連携プログラム (KORI プログラム) の報告
延山 誠一¹、程 修二²、小西由香里³、小牟田 清⁴、岡崎 和一¹
(関西医科大学香里病院¹、藤本病院²、松島病院³、結核予防会大阪複十字病院⁴)
- 0-29 吸入ステロイド薬のファイザー社製ワクチンに与える影響の解析
中島 健雄¹、永野 達也²、西村 善博³
(なかじま内科¹、神戸大学大学院医学研究科内科学講座呼吸器内科学分野²、北播磨総合医療センター呼吸器内科³)

0-30 在宅酸素療法患者に対するオンライン服薬指導の有益性の検討神 一樹¹、伊藤 章良²(日本調剤札幌大前薬局¹、日本調剤株式会社教育情報部²)**教育講演 4**

7月17日(日) 10:00~11:00

EL4 「慢性咳嗽の病態と最新の治療」

座長：土橋 邦生 (上武呼吸器科内科病院)

金子 猛 (横浜市立大学大学院医学研究科呼吸器病学教室)

EL4-1 アトピー咳嗽

石浦 嘉久

(関西医科大学内科学第一講座)

EL4-2 咳喘息

新実 彰男

(名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学)

教育講演 5

7月17日(日) 11:00~12:00

EL5 「好酸球副鼻腔炎・中耳炎」

座長：内藤 健晴 (学校法人藤田学園)

藤村 政樹 (国立病院機構七尾病院呼吸器内科)

EL5-1 喘息併存症としての好酸球性副鼻腔炎を診る

朝子 幹也

(関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科/アレルギーセンター)

EL5-2 好酸球性中耳炎

太田 伸男

(東北医科薬科大学耳鼻咽喉科)

シンポジウム 4

7月17日(日) 13:00~15:00

SY4 「自然免疫と獲得免疫のクロストーク」

座長：金廣 有彦 (姫路聖マリア病院アレルギー疾患総合診療部門)

佐野 博幸 (近畿大学病院アレルギーセンター)

SY4-1 好中球性免疫反応と Th17 型免疫反応宮原 信明^{1,2}(岡山大学学術研究院保健学域検査技術科学¹、岡山大学病院呼吸器・アレルギー内科²)**SY4-2 樹状細胞と Th2 型免疫応答**

星野 友昭

(久留米大学医学部内科学講座呼吸器・神経・膠原病内科部門 (第一内科))

SY4-3 アレルギーの発症機構と治療戦略

福永 興吉

(慶應義塾大学医学部呼吸器内科)

SY4-4 肥満細胞とアレルギー性炎症
権 寧博
(日本大学医学部呼吸器内科)

一般演題 5

7月17日(日) 15:00~16:00

0

「治療」

座長：近藤 康人 (藤田医科大学ばんだね病院小児科)
伊藤 理 (愛知医科大学内科学講座 (呼吸器・アレルギー内科))

0-31 「ぜんそく症状チェッカー」を用いた喘息コントロールと合併症の評価

原田 智也、加藤 竜平、舟木 佳弘、高田 美樹、岡崎 亮太、
森田 正人、山崎 章
(鳥取大学医学部附属病院呼吸器内科・膠原病内科)

0-32 アレルギー性鼻炎合併喘息に対する追加治療としての抗ロイコトリエン薬と抗コリン薬の有効性の比較

多賀谷悦子¹、赤羽 朋博¹、小林 文¹、三好 梓¹、阿部 和大¹、
折茂 真実¹、辻 真世子¹、有村 健¹、八木 理充¹、近藤 光子¹、
桂 秀樹¹、玉置 淳^{1,2}
(東京女子医科大学呼吸器内科・アレルギーセンター¹、浜町センタービルク
リニック呼吸器科²)

0-33 気管支喘息患者に対する FF/UMEC/VI の効果

廣瀬 正裕¹、大野 齊毅¹、加藤 研一¹、鬼頭 雄亮¹、横井 達佳¹、
吉田 隆純¹、桑原 和伸¹、加藤理恵子²、加藤 圭介²、近藤りえ子³、
堀口 高彦²
(藤田医科大学医学部内科学呼吸器内科¹、豊田地域医療センター²、近藤内
科医院³)

0-34 全身ステロイド使用に同意が得られなかった喘息増悪に対する Single in-
haler triple therapy の使用経験

幸田 敬悟¹、豊嶋 幹生¹、神谷 陽輔¹、須田 隆文²
(浜松労災病院・呼吸器内科¹、浜松医科大学・第二内科²)

0-35 FeNO 値 300ppb 以上を認めた症例の背景と ICS を含む 3 剤併用療法の試み

高橋 正光
(たかはし内科)

0-36 10 年間における ACO と COPD の臨床像・生存率の比較検討

品田 純
(しなだ呼吸器循環器クリニック)

0-37 症状改善を目的として当センターに紹介された成人喘息/咳喘息症例のコント
ロール不良要因に関する検討

望月 薫¹、橋場 容子¹、古家 正¹、中村 陽一¹、岡安 香²、
河崎 勉²、鈴木慎太郎³、相良 博典³
(横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター¹、横浜市立みなと赤十字病
院呼吸器内科²、昭和大学病院呼吸器・アレルギー内科³)

- 0-38 ABPA と非 ABPA におけるアスペルギルス特異的 IgG サブクラスの検討**
 加藤 研一¹、桑原 和伸^{1,2}、廣瀬 正裕^{1,2}、近藤りえ子^{1,2}、堀口 高彦^{2,4}、
 佐藤 奈由^{3,5}、中村 政志^{3,5}、松永佳世子³
 (藤田医科大学医学部内科学呼吸器内科¹、藤田医科大学総合アレルギーセン
 ター²、藤田医科大学医学部アレルギー疾患対策医療学³、豊田地域医療セ
 ンター⁴、ホーユー(株)総合研究所⁵)

一般演題 6

7月17日(日) 16:00~17:00

0 「生物学的製剤 III」

座長：川部 勤(東海国立大学機構名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻)
 谷川 吉政(豊田厚生病院呼吸器内科)

- 0-39 当院における IL-5 製剤から dupilumab に切り替えた気管支喘息 10 症例の検討**
 肥後 寿夫、角南 良太、中村 尚季、妹尾 賢、田端 雅弘、
 木浦 勝行、宮原 信明
 (岡山大学病院呼吸器・アレルギー内科)
- 0-40 当院の喘息患者における生物学的製剤の使用状況の変遷**
 江波戸貴哉、大田 進、秋本 佳穂、賀嶋 絢佳、佐藤 裕基、
 三國 肇子、岡崎 朋子、木村 友之、宮田 祐人、井上 英樹、
 本間 哲也、山本 真弓、鈴木慎太郎、田中 明彦、相良 博典
 (昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門)
- 0-41 気管支喘息に対する Benralizumab の奏効率の検討**
 桑原 和伸^{1,2}、鬼頭 雄亮¹、大野 齊毅¹、加藤 研一¹、吉田 隆純¹、
 加藤理恵子³、加藤 圭介³、廣瀬 正裕^{1,2}、近藤りえ子^{1,2}、堀口 高彦^{2,3}
 (藤田医科大学医学部内科学呼吸器内科¹、藤田医科大学総合アレルギーセン
 ター²、豊田地域医療センター³)
- 0-42 重症アレルギー疾患におけるペンタイプ生物学的製剤の自己注射の意義**
 村木 正人¹、吉川 和也¹、花田宗一郎¹、山縣 俊之¹、澤口博千代¹、
 大原裕士郎²、細本 宜志²、磯貝理恵子²、山田 秀和²、松本 久子³、
 東田 有智⁴
 (近畿大学奈良病院呼吸器・アレルギー内科¹、近畿大学奈良病院皮膚科²、
 近畿大学病院呼吸器・アレルギー内科³、近畿大学病院⁴)
- 0-43 血清中 galectin-10 は好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)で高値を示す**
 上出 庸介、河崎裕一郎、平松 由莉、遠藤 信幸、岩田 真紀、
 中村 祐人、小澤 貴裕、濱田 祐斗、森 晶夫、福富 友馬、
 関谷 潔史
 (独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター)
- 0-44 アレルギー性気管支肺アスペルギルス症の診断における気管支鏡検査の有用性**
 佐野安希子、綿谷奈々瀬、西川 裕作、國田 裕貴、御勢 久也、
 佐野 博幸、岩永 賢司、東田 有智、松本 久子
 (近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科)
- 0-45 新型コロナウイルスワクチン接種の気管支喘息患者の臨床症状に与える影響**
 加藤 景介
 (けやき内科)